PRESS RELEASE
ガルーダ・インドネシア航空 プレスリリース

2013 年 10 月 22 日

ガルーダ・インドネシア航空: 2013 年度上半期業績を発表

TYOGA-20-OCT /13

ガルーダ・インドネシア航空会社 （本社：ジャカルタ、インドネシア 社長兼最高経営責任者：エミルシャ・サタル）は、2013 年 8 月 30 日（金）、2013 年度上半期の業績を発表しました。

2013 年上半期の業績は、以下の通りです。

【2013 年度上半期の業績】

	2013 年度上半期	2012 年度上半期	増減率（%）
売上高	17 億 2540 万 US ドル	15 億 1190 万 US ドル	+14.1%
営業利益	4360 万 US ドル	520 万 US ドル	+736%
当期利益	2090 万 US ドル	▼490 万ドル	+525.2%
旅客数	1190 万名	960 万名	+23.96%
搭載貨物	17 万 2262 トン	13 万 2062 トン	+30.4%
ASK（有効座席キロ）	208 億 8000 万	177 億 8000 万	+17.5%
運航便数	9 万 3198 便	7 万 2693 便	+28.2%
ロードファクター	75.3%	74.8%	+0.07%
定時運航率	85.3%	86.9%	-

ガルーダ・インドネシア航空会社について：
インドネシア共和国を代表する航空会社。会社設立 1949 年。日本への運航開始は 1962 年 3 月。現在、成田・羽田・関空よりインドネシアへ週 28 便、直行便を運航中。2013 年 4 月現在、保有機体数は 106 機、平均機体年齢は 5.8 年。2012 年の日本路線の定時運航率 93.3%。インドネシアの文化や伝統をベースとした、五感で感じるインドネシア「ガルーダ・インドネシア・エクスペリエンス」がサービスコンセプト。成田・関空発便では、機内にて到着ビザの発給と入国審査が完了する「機内入国審査プログラム」を実施中。日本発着便には日本人客室乗務員が乗務し、快適な空の旅の提供に努めている。2013 年 6 月、スカイトラックス社（英国の格付け会社）より「The World's Best Economy Class」を受賞。また、「The World's Best Airline」では、8 位に入賞。2012 年にも「The World's Best Regional Airline」「The Best Regional Airline in Asia」受賞。2014 年のスカイチーム正式加盟及びスカイトラックスの 5 スター認定獲得をめざす。

Garuda Indonesia